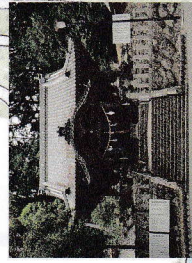


直虎公・家康公 大願成就の巡り旅

純愛成就の旅

直虎公と直親公、戦国純愛口マン

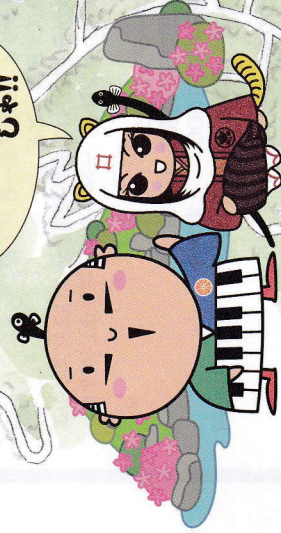
直虎公と直親公は許婚同士。直親公は結婚後、井伊家を継ぐ予定でした。しかし、戦国乱世の波に巻き込まれ、命を狙われ逃げることに…。それを受けて直虎公は出家しました。現世では結ばれなかった純愛物語に思いを馳せる旅。



① 渭伊神社



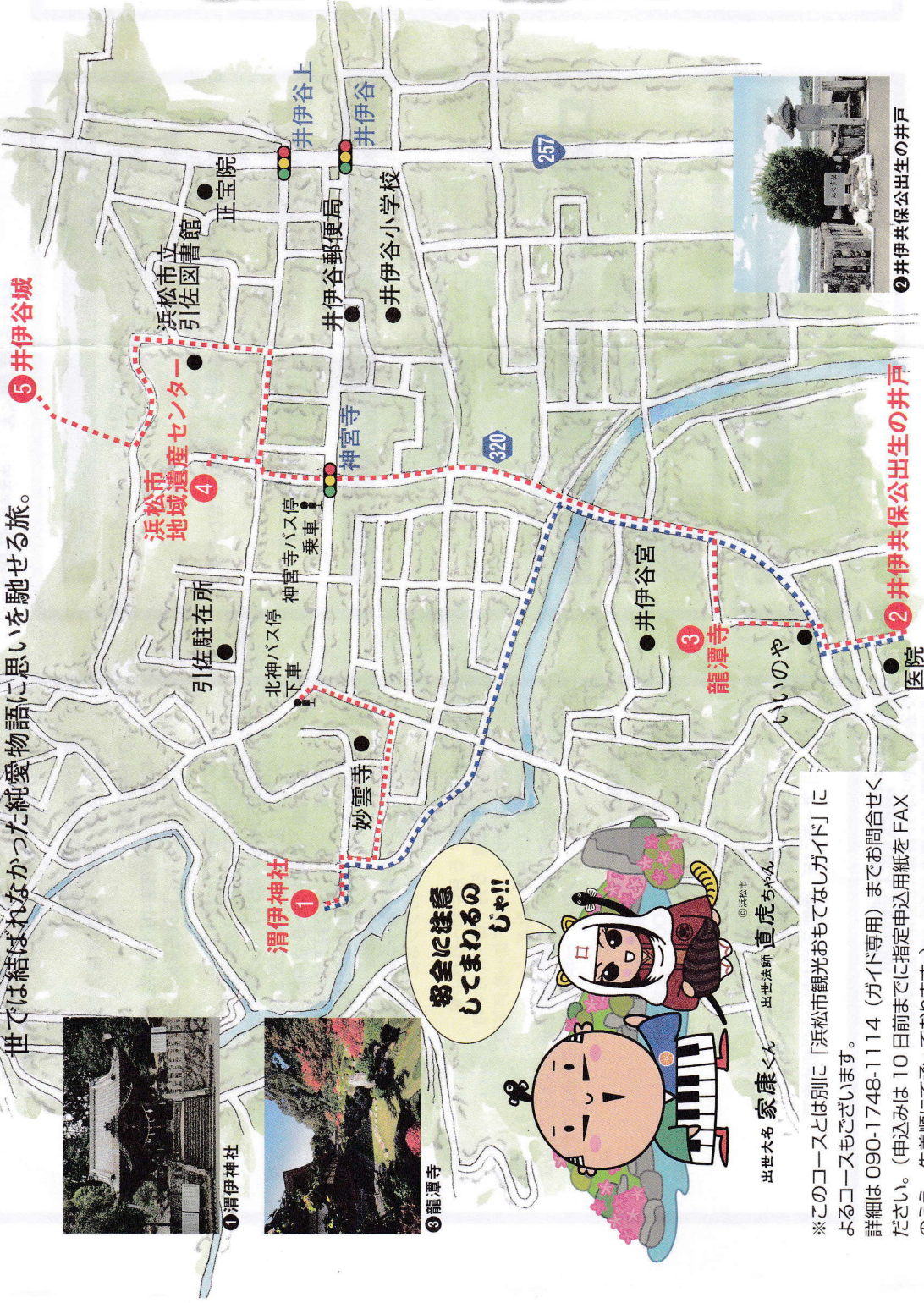
③ 龍潭寺



出世大老 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

※このコースとは別に「浜松市観光おもてなしガイド」によるコースもございます。
詳細は 090-1748-1114 (ガイド専用) までお問合せください。(申込みは 10 日前までに指定申込用紙を FAX のうえ、先着順にて承っております。)

浜松地域モデルコース
全ルートの情報はこちらから。



② 井伊共保公出生の井戸

② 井伊共保公出生の井戸



行程目安/約4時間～

バス+ 徒歩

【出発】浜松駅

- ▲ 浜松駅/バスターミナル15番乗り場
- ▲ 奥山行き 1時間4分「北神」下車690円

① 渭伊神社

井伊家の氏神。本殿奥には古墳時代からの祭祀場「天白磐座遺跡」がある。祭記主は井伊家と考えられ、井伊谷の守り人だったことを伝える聖地。直虎公と直親公幼い二人が将来を誓う場所として描かれる小説もある。知る人ぞ知るパワースポット。

▲ 徒歩 12分

② 井伊共保公出生の井戸

井伊家始祖・共保公が生まれ出た伝説が残る井戸。家紋の由来となった橘の木が植えられている。小説では、子供時代の二人が幼馴染として思い出を刻む場所、若き直虎公がここに訪れる場所として描かれている。

▲ 徒歩 1分

③ 龍潭寺 (御朱印)

直虎公が出家した井伊家菩提寺。信州に逃れた直親公は10年後井伊谷に帰還し領主となるも、今川氏から家康公への裏返りを疑われ謀殺。墓所では、現世で結ばれなかった二人のお墓が隣り合っており静かに祀られている。

▲ 徒歩 10分

④ 浜松市地域遺産センター

信州に逃れていた直親公は、笛の名手となります。井伊谷に帰ることが決まった時に、愛用の「青葉の笛」を六所神社に奉納したこと。ここでその笛の複製が、数々の文化遺産と共に展示されている。(2017年1月オープン予定)

▲ 徒歩 10分

⑤ 井伊谷城

井伊氏の城館。標高約115mの丘陵の上にある。展望台からは浜名湖まで見渡せ井伊谷が一望。故郷を守ろうとした直虎公たちの決意に思いを馳せることができる。

▲ 徒歩 10分

- ▲ 神宮寺バス停 浜松駅行き 1時間2分 680円

浜松駅

※【御朱印】 マークのある神社・仏閣は御朱印がいただけます。

※裏面に、詳細な情報を掲載しています。ぜひ参考にしてください。

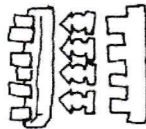
※写真提供/浜松市、浜松観光コンベンションビューロー

中帽子に前掛け姿の可愛いお地蔵様
庶民の苦しみ悲しみ悩みごとを
受け入れてくれる身近なほとけ様

井伊家の墓所

共保- 直盛-
直登 妻
直虎 親 妻
直親 妻

多くの戦国武将
たちが眠る墓所



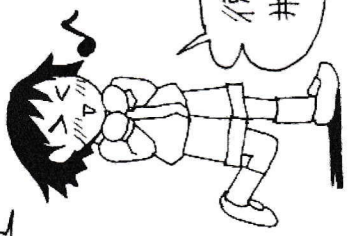
土堺
南朝・宗良親王の
菩提寺であるため瓦は
菊の御紋入り

平成の大修理で
外した大正時代の
本堂の瓦

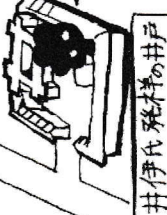
花ごよみ

1月~3月上旬 梅・つばき・さざんか
3月~3月中旬 白蓮・木蓮・山吹
3月下旬~4月中旬 桜・ハナ重桜
4月上旬 ツクダン
4月~4月下旬 ツツジ・藤
5月~6月上旬 さつき
5月上旬~9月中旬 スイレン
6月上旬~6月下旬 沙羅双樹・つばき
6月上旬~7月 あいさい
7月~8月 百日紅(さるすべり)
7月中旬~8月 ハス・のらねんかずら
8月 やぶらん・桔梗・小きりょう
9月下旬~10月 きんもくせい・萩
10月下旬~12月 満天星の紅葉・つばき
11月中旬~12月上旬 もみじの紅葉
12月上旬~ 4月・万両・ワロガモチ

いつ来ても
お花が
キレイ!



徳川の筆頭!
井伊家の力を感えます



井伊氏様木の井戸
家紋は木桶

1010年 共保公は井戸の傍らで
出生したと伝えられ
井戸と木桶の木から旗印は井桁
家紋は木桶

一年間行事

正月-初参り
1月15日-大般若祈禱会
2月15日-ねはん会
3月 春分の日-彼岸会
4月1日~8日-花祭り
8月15日-盂蘭盆会
9月 秋分の日-彼岸会
12月31日-除夜の鐘

・春-新緑・わさきまつり・井伊家展
・秋-紅葉まつり・寺宝展
・秋の庭園 夜間 特別公開
・1~3月上旬・龍虎のふたば絵公開
※里経や座禅は事前にご相談下さい

六堂伽藍は
県の指定文化財!
庭は国指定!!

建物は
江戸時代の
ままね!

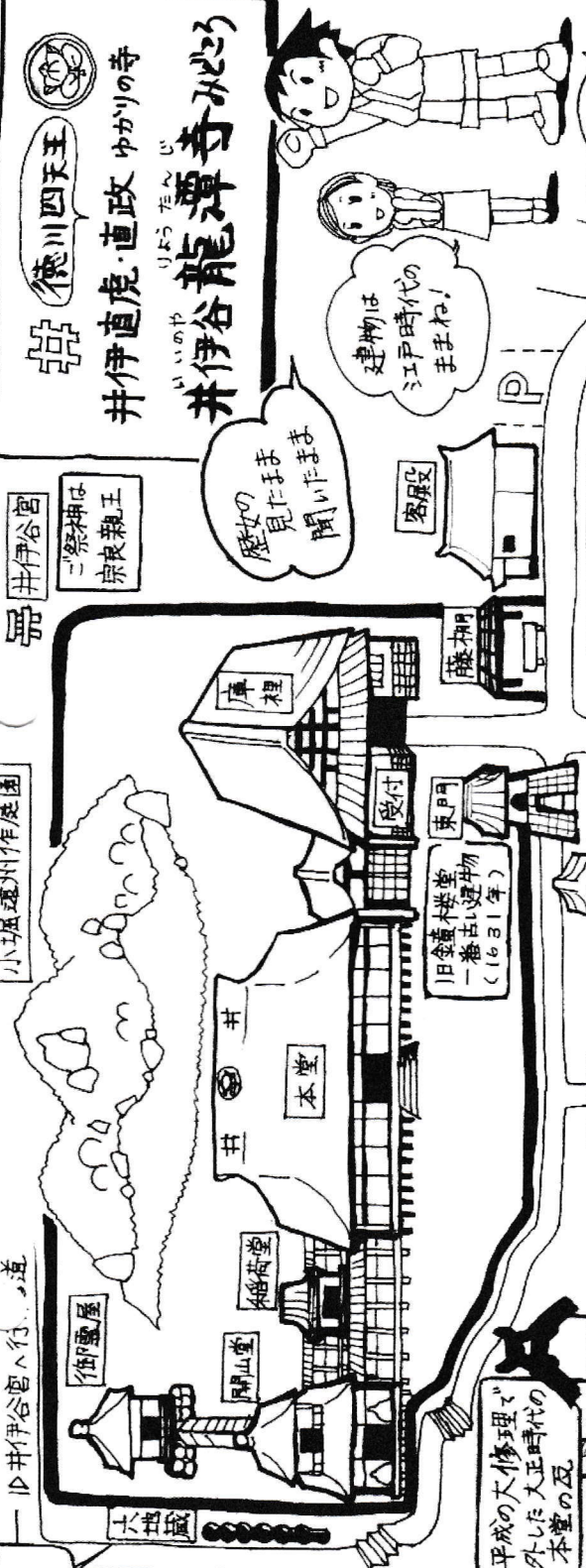
歴史の
見えたまま
聞いたまま

ご祭神は
宗良親王

小堀遠州作庭園

井伊谷宮へ行く道

徳川四天王
井伊直虎・直政 ゆかりの寺
井伊谷龍潭寺



国指定名勝史園

小堀遠州作
石が表現する禅寺の庭
案内放送あり
(5分程)

22代直盛公
24代直政公
墓末の大老
井伊直弼公
36代

井伊家墓所

武士墓所

井伊家の箱
赤地に井のマーク
ミンパナカゴ

開山堂 (1702年)

龍は水神様をおわす
ここ井の国(水の国)の守り神
夜は夜な いたずらをして
困っていたのだが、ヒゲをとたら
おとなしくなったそう

金閣寺のような
朱塗り木造閣
遠州地方に禅宗を広めた
黙宗瑞洲禅師を祀る

歴女の
ツボ

補陀落の庭
(浜名湖を表現)

一刀彫りの龍
伝、左基五郎作
今は文庫殿の壁の
装飾

うぐいす裏りの廊下
恐ろしく知らせるしめが
青銅に歩くと音が

本堂 (1676年)

後醍醐天皇の
皇子良親王を
祀る皇親廟

釈迦三尊
仏座蔵菩薩

遠州最大の
仙

釈迦牟尼仏

札持石

蓮葉岩島

龜出島

仁王石

守護石

季節・時間帯で
雰囲気がちがう
お庭、
何度も見たいですね

心字池(龍池)

いじが
おちつき
まろね...

仁王石

お抹茶
(有料)

書院
殿様着座の間
日本文化がしみじみ
と味わえる

書院からの眺めは
遠拝のお庭
西方浄土のご先祖様
にご挨拶

収蔵品
展示室

書院

庫裡
(1815年)

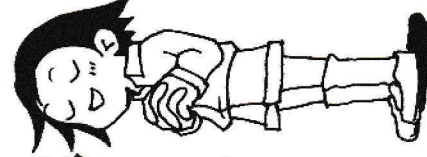
傷あととは 明治
時代の仏教排斥
運動のもの

井伊氏は徳川幕府を
支えた筆頭! 歴史ある
江戸時代の建物廻りに
井伊氏のかを感じます!

沙羅双樹
お釈迦様は木の下で
なぐさたので、すね
花は6月

春と秋には
期間限定の
特別展示!
いつも見えないものが
見られます

龍潭寺見どころ



二侯城

